

Eコース

近代和風建築「遠山記念館」と ユネスコ無形文化遺産「紙漉き」体験

～川島町・東松山市・小川町～

遠山記念館は、川島町出身で日興証券(現SMBC日興証券)の創業者・遠山元一の遺志に基づき、登録有形文化財である建造物の保存・公開、および重要文化財6点を含む美術・工芸に関する資料の公開を行い、文化および芸術の振興に寄与することを企図した記念館です。

木材と技の粋を結集し、2年7カ月の歳月を費や

して完成した邸宅には、建築美、造形美など日本が世界に誇る「美」の姿がちりばめられています。

昼食は、日本五大名飯である忠七めしをご堪能。独特のつゆをかけて、お茶漬けのように召し上がる料理は、東京・深川めし、大阪かやくめしなどと並び日本の代表的料理に選出され、「日本五大名飯」の一つにあげられております。



遠山記念館



紙漉き体験

10月27日(土)

9:00 ソニックシティビル

川島町 遠山記念館

東松山市 箭弓稲荷神社

昼食(割烹料亭二葉)

小川町 紙漉き体験

16:30 ソニックシティビル

最少催行人員...30名

参加費...8,000円

旅行条件...昼食付き、施設入場料込み



忠七めし(内容は季節で変わります)

Fコース

タイムスリップ気分! 小江戸川越散策

埼玉セッション 番外編

“小江戸”の名にふさわしい情緒溢れる街並みが大人気の、埼玉県・川越! もともととは類焼を防ぐための耐火建築で、町家形式として発達した蔵造り。川越一番街エリアでは、黒漆喰の壁に、大きな鬼瓦、重厚な造りの商家が連なり、江戸の面影を留めています。平成11年12月には国の「重要伝統的建造物群

保存地区」に選定され、平成19年1月には「美しい日本の歴史的風土100選」にも選定されています。

川越の街並みを案内していただくのは、埼玉セッション「川越のまちづくりについて」でご講演いただき、荒牧先生をはじめNPO法人川越蔵の会の皆様の予定です。



川越のまちなみ



時の鐘

10月27日(土)

9:00 ソニックシティビル

川越市立博物館・
ヤオコー美術館(外周)¹

昼食(中正屋)²

菓子屋横丁・川越伝建地区・
大正浪漫夢通り・
小江戸蔵里³

16:30 ソニックシティビル

最少催行人員...30名

参加費...9,000円

旅行条件...昼食付き、施設入場料込み

1 川越市立博物館...設計者 アーキヴィジョン 戸尾任宏
ヤオコー川越美術館...設計者 伊東豊雄
2 中正屋 明治43年築の町家活用
3 埼玉セッション で取り上げられた建築事例
小江戸蔵里...明治から昭和6年築までの醸造蔵群の活用